

各位

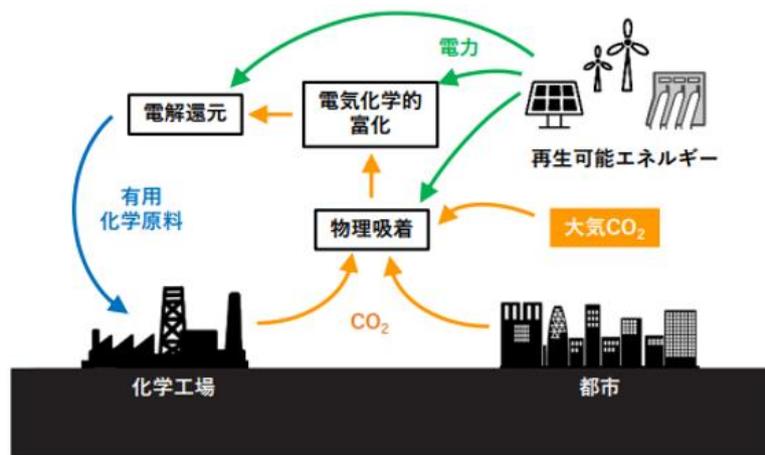
2025年6月24日
株式会社カーリット

NEDO が実施するムーンショット型研究開発事業
「電気化学プロセスを主体とする革新的 CO₂ 大量資源化システムの開発」へ参画

株式会社カーリット（代表取締役社長：金子洋文、資本金：2,099 百万円、以下「カーリット」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）のムーンショット型研究開発事業^{*1}「電気化学プロセスを主体とする革新的 CO₂ 大量資源化システムの開発」^{*2}（以下、本プロジェクト）に、2025 年 4 月より NEDO の再委託先として参画しています^{*3}。

本プロジェクトは、大気中に放散された希薄な CO₂ を物理／化学的手法にて回収・富化（高濃度化）し、再生可能エネルギーを駆動力とする電気化学プロセスにより還元資源化する統合システムを開発するものです。

開発する統合システムは、主に物理吸着および電気化学的な手法による CO₂ 回収・富化、および分離した CO₂ を原料として有用化学原料（エチレン等）を生成する電解還元技術から構成されます。



カーリットは、創業時からのコア技術である電解用電極技術および電解セル技術を発展させ、CO₂ 濃度を 10 倍以上に富化させる CO₂ 富化電気化学デバイスの電極開発、および CO₂ を電解還元するリアクターの消費エネルギー低減技術、耐久性向上技術の開発を担当します。これにより、本プロジェクトの目標である、CO₂ を回収・削減し、有用化学原料（エチレン等）に変換する新たなカーボン循環システムの実現に貢献します。

カーリットは、持続可能な社会の実現に向け、研究開発をはじめとするあらゆる事業活動を通じカーボンニュートラルの実現に取り組んでまいります。

※1 NEDO が実施する「ムーンショット型研究開発事業」について（NEDOweb サイト）

https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100161.html

※2 「電気化学プロセスを主体とする革新的 CO₂ 大量資源化システムの開発」の概要について（株式会社理研イノベーション web サイト）

<https://www.innovation-riken.jp/moonshotpj00/>

※3 本プロジェクトは、国立大学法人東京大学、国立大学法人大阪大学、国立研究開発法人理化学研究所、UBE株式会社、清水建設株式会社、千代田化工建設株式会社、古河電気工業株式会社、マクセル株式会社、日本化薬株式会社と共同で実施します。

以上

【本件に関するお問合せ】

経営企画部 広報・IR推進室

TEL : 03-6893-7060

E-mail: pr@carlit.co.jp